

平成30年度 冠スポーツ奨学金証書授与式を開催

4月5日、平成30年度鹿屋体育大学入学式終了後に、本財団は冠スポーツ奨学金証書授与式を行いました。

この奨学金は、企業、団体等の方々からご寄附をいただき、その名称を冠した奨学金として、優れた競技成績や国際交流の推進に資する個人や団体に給付しているものです。

式では、平成30年度の冠スポーツ奨学金給付者の企業19社の代表者から風呂井敬本財団理事長へ奨学金目録が授与された後、全日本又は国際試合などで活躍している将来有望な学生4名に対し風呂井理事長から冠スポーツ奨学金証書の授与が行われました。

多額のご寄附をいただきました企業等の皆様から感謝いたします。

冠スポーツ奨学金給付者

企業等名	代表者名
医療法人秋津会徳田脳神経外科病院	理事長 徳田 元 様
おおうら皮ふ科	院長 寺崎祐太郎 様
カイコー株式会社	代表取締役 村上 潤 様
株式会社鹿児島銀行	取締役頭取 上村 基宏 様
株式会社かのや寿自動車学校	代表取締役 水口 拓己 様
株式会社きたやま	代表取締役 北山 勉 様
旭信興産株式会社	代表取締役 大石 博資 様
小鹿酒造株式会社	代表取締役 日高 裕二 様
有限会社寿スポーツ	代表取締役 三川 健治 様
サツマガス工業株式会社	代表取締役 宮蘭 善隆 様
株式会社新生社印刷	代表取締役 岡崎 洋人 様
医療法人青仁会池田病院	理事長 池田 徹 様
大海酒造株式会社	代表取締役 河野 直正 様
有限会社風呂井会計	代表取締役 風呂井 敬 様
株式会社松下ホテル大蔵	代表取締役 松下れい子 様
株式会社丸屋	代表取締役社長 家迫 崇史 様
株式会社三井	代表取締役 郷原 忠男 様
公益財団法人ミズノスポーツ振興財団	会長 水野 明人 様
株式会社ミズホ商会	代表取締役 田中 丈尋 様

冠スポーツ奨学金対象学生

剣道部	松本 智香
体操競技部	杉野 正亮
自転車競技部	橋本 優弥
〃	中井 彩子



冠スポーツ奨学金証書授与式の様子



奨学金証書授与



編集・発行／
 公益財団法人 鹿屋体育大学
 体育・スポーツ振興教育財団
 〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
 鹿屋体育大学内
 0994-46-4827 (直)
 編集兼発行人 風呂井 敬

平成30年度鹿屋体育大学入学式 学長告辞

学長 松下 雅 雄



適切に指導し得る専門的知識、実践力・実技力や指導力を有し、広く国際社会で活躍できる有為な人材を養成することです。

また、体育学研究科の教育目標は、「国民のニーズに応じた適切なスポーツ・身体運動の指導やマネジメント及びプログラム開発、トップアスリートに対する科学的なトレーニングの指導やメタニュー開発ができる能力を備えた高度職業人として、国内及び国際社会で活躍できる中核的な役割を担う人材を養成することです。

皆さんが今もっている夢をかなえるためには、まずもって夢を具体的な目標に書き換え、目標達成のために計画を立て、実行することが求められます。とともに、本学の教育目標を達成するために、教育課程にはスポーツ・武道および体育・健康づくりに関する理論科目、実技科目、演習科目などが開設されています。皆さんは、自分が目指す有為な人材に必要な科目を選択し、各自の時間割を作成し、学んでいくこととなります。

鹿屋体育大学が養成するスポーツ・健康・武道分野に関する専門職として、大きくは4つあります。1つ目は指導者です。学校の体育教師やスポーツクラブのインストラクター、トップアスリートを目指すスポーツコーチなどです。2つ

本日ここに、鹿屋体育大学体育学部199名、体育学研究科15名、合計214名の新入生を迎え、平成30年度の入学式を挙行できますことは、国立大学法人鹿屋体育大学の教職員ならびに在学生にとりまして、大きな喜びとするところであります。また、今日までご子弟を温かく見守り、ご支援を惜しまれなかつた保護者の皆様をはじめ、関係の皆様方に、心からお祝いを申し上げます。

さて、我が国では「スポーツを通じて幸福で、豊かな生活を営むことは全ての国民の権利である」ことを法律として謳っており、スポーツの健全な発展と推進のためには、科学的に裏付けられた理論と方法に従った指導が必要不可欠になります。鹿屋体育大学はスポーツに関する科学をさらに発展させる使命を持った大学であり、その研究成果を基に体育・スポーツを教育し、社会に貢献することを目的とした大学であります。

鹿屋体育大学体育学部の教育目標は、「スポーツ・健康・武道分野における研究成果に基づいた教育を通じて、国民のスポーツ、健康及び武道を適切に指導し得る専門的知識、実践力・実技力や指導力を有し、広く国際社会で活躍できる有為な人材を養成することです。」

また、体育学研究科の教育目標は、「国民のニーズに応じた適切なスポーツ・身体運動の指導やマネジメント及びプログラム開発、トップアスリートに対する科学的なトレーニングの指導やメタニュー開発ができる能力を備えた高度職業人として、国内及び国際社会で活躍できる中核的な役割を担う人材を養成することです。」

皆さんが今もっている夢をかなえるためには、まずもって夢を具体的な目標に書き換え、目標達成のために計画を立て、実行することが求められます。とともに、本学の教育目標を達成するために、教育課程にはスポーツ・武道および体育・健康づくりに関する理論科目、実技科目、演習科目などが開設されています。皆さんは、自分が目指す有為な人材に必要な科目を選択し、各自の時間割を作成し、学んでいくこととなります。

鹿屋体育大学が養成するスポーツ・健康・武道分野に関する専門職として、大きくは4つあります。1つ目は指導者です。学校の体育教師やスポーツクラブのインストラクター、トップアスリートを目指すスポーツコーチなどです。2つ

の社会においては、知識を手に入れるだけでなく、人の意見をしっかりと聞き、自分の考えを伝える能力が必要になります。自分の考えを持つため、教師や友人との対話を大事にしてください。

本学は鹿児島県鹿屋市にありますが、全国各地からの仲間、海外からの留学生が集まっています。ぜひ、全国やグローバルに広がる友人を作ってください。そして、ここ大隅の皆様方は学生諸君を温かく迎え、本学の教育研究をご支援してくださいませ。ぜひ、この大隅の地を第2の故郷と思い、がんばってください。

最後になりましたが、本日ここに、ご来賓の皆様ならびに保護者の皆様方にご列席を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。とともに、新入生の皆さんへの期待と激励を述べて、告辞いたします。



あなたと一緒に。
 来る日も来る日も、練習に打ち込んだ。何度か壁も、困難な壁を打ち破ってきた。そんなあなたを、誰より一番近くで見つけてきたから。
 あなたがあんなに涙した理由も、あなたがあんなに笑顔を見せた理由も、わたしにはわかる。成功の陰に失敗は尽きない。それでも。
 明日は、きっと、できる。そうあなたが自分を信じて、わたしを手にする限り、あなたと一緒に挑み続けたい。

鹿屋体育大学役員の異動について

理事(教務・学生・研究・国際交流担当)・副学長
 平成30年3月31日付け [任期满了] 金久博昭
 平成30年4月 1日付け [任命] 森 司朗

鹿屋体育大学公式webサイトをリニューアルしました。

モバイル版もデザイン一新！
 これからも宜しく願ひ致します。
<https://www.nifs-k.ac.jp/>
 (URL変更なし)



このプログラムは、人間の身体能力を極限状態にまで高め、限界に挑戦するスポーツ科学の最先端テクノロジーを紹介するとともに、パフォーマンスの向上に最先端科学が果たす役割について理解を深めてもらうことを狙いとしています。さらに、スポーツ科学の研究成果が、一般の人の健康づくりに幅広く応用され、国民すべての健康維持・増進に対して大きく貢献していることを理解してもらうことも目的の一つです。

このプログラムは、人間の身体能力を極限状態にまで高め、限界に挑戦するスポーツ科学の最先端テクノロジーを紹介するとともに、パフォーマンスの向上に最先端科学が果たす役割について理解を深めてもらうことを狙いとしています。さらに、スポーツ科学の研究成果が、一般の人の健康づくりに幅広く応用され、国民すべての健康維持・増進に対して大きく貢献していることを理解してもらうことも目的の一つです。

月日	内容	担当教員
3月25日	大学施設見学(屋内実験プール、その他) 講義:「スポーツ科学」という科学	荻田太教授
3月26日	講義・実験Ⅰ:「スポーツ活動の3次元分析」	前田明教授
	講義・実験Ⅱ:「スポーツ活動と脳・神経-筋活動」	中本浩揮准教授 與谷謙吾講師 幾留沙智講師
3月27日	講義・実験Ⅲ:「スポーツ活動と持久力」	荻田太教授



課外活動団体紹介



水泳部

水泳部は現在、顧問・監督の萬久先生、コーチの角川先生のご指導の下、活動しています。本部活動は、屋内実験プールで週に9回の練習を行っています。このプールは、トレーニングをする場所だけではなく、泳ぎについて運動学、運動生理学的見地から、科学的に教育・研究活動が行えるように流水プールやMADシステム(抵抗測定装置)、水中モーションキャプチャシステムなど、他大学ではあまり目にする事のない、最新の設備機器を備えています。昨年度は日本選手権において3年小林祐馬が、1,500m自由形で決勝に進出し、決勝において6位に入賞しました。また、日本学生選手権においても、小林祐馬が1,500m自由形で4位入賞、2年山口藍李が200m背泳ぎで8位入賞をすることができました。水泳部では、昨年度以上の結果を残すために、

新たなトレーニングに取り組んでいます。それは流水プールを利用した高強度トレーニングです。このトレーニングを行ったこともあって、昨年はベスト記録を大幅に更新した選手もいました。現在マネージャーの人数も増え、選手がよりよい練習が継続して行えるように、身体のケアやトレーニングのアシスト、学会での最新の研究内容を選手に発表するなど、様々なサポートをしています。選手のサポートや、違う観点から水泳部を支援したいと考えている方も募集していますので、興味のある方はHPやSNSなどから気軽にご連絡ください。9月に開催される日本学生選手権に向けて、部員全員がベストパフォーマンスを発揮できるように、邁進していきたいと思っていますので、これからも水泳部の応援よろしく願ひ致します。

垂水市との連携協議会を開催しました

3月28日、鹿屋体育大学では、昨年5月に連携協定を締結した垂水市との連携協議会を同大学からは松下雅雄学長、原田耕蔵理事、垂水市からは尾脇雅也市長、長濱重光副市長、坂元裕人教育長が出席して開催しました。本協議会の主な協議事項は、同市が整備している「マリンスポーツ設備施設及び道の駅を中心とした開発事業」に関することとなっています。今回の協議会では、連携により設置した「垂水市マリンスポーツ施設協議会」から提出された「垂水市マリンスポーツ施設提言書」に基づき、マリンスポーツ施設利用の普及促進や施設の安全管理、事故の防止等について活発な意見交換がなされたほか、今後も引き続き、同市と同大学での連携を更に推進することが確認されました。



高校生のための最新スポーツ科学体験プログラムを実施

3月25日〜27日の3日間、わたって、鹿屋体育大学では、高校生のための先進的科学技术体験合宿プログラム「スポーツサイエンスキャンプ in 鹿屋体育大学」(From Gene to Gold)を開催しました。このプログラムは、人間の身体能力を極限状態にまで高め、限界に挑戦するスポーツ科学の最先端テクノロジーを紹介するとともに、パフォーマンスの向上に最先端科学が果たす役割について理解を深めてもらうことを狙いとしています。さらに、スポーツ科学の研究成果が、一般の人の健康づくりに幅広く応用され、国民すべての健康維持・増進に対して大きく貢献していることを理解してもらうことも目的の一つです。

御挨拶
 鹿屋体育大学教育学部附属中学校より赴任いたしました浜田幸史(はまだこうじ)です。鹿屋体育大学教員三人目のハマダです。濱田初幸先生、同姓同名である濱田幸二先生のお二人が



スポーツ人文・応用社会科学系 准教授 浜田 幸史

築かれたハマダブランドを汚すことのないよう努力してまいります。鹿屋島で小学校教諭として九年、中学校保健体育科教諭として九年、教頭として一年勤めました。小学一年生から中学三年生までの全学年を担当させていた中で、児童生徒の発達段階にフィットする安全で楽しく効果の上がる保健体育授業の在り方を模索してまいりました。



汲取の御注文 浄化槽の管理

N

水質保全に 全力投球

鹿屋市 株式会社 西日本浄化サービス
 代表取締役 田中ふみ子
 鹿屋市王子町4531-2
 TEL (0994) 43-3425

寿自動車学校

心豊かな車社会を願う
 運転免許のことなら

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎 忙しい学校生活の強い味方です!!
 ★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所(技能試験免除)
 ホームページURL http://kotobuki-ds.jp

大瀧酒造株式会社

大瀧酒造株式会社 大瀧酒造株式会社

〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
 TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950

平成30年度 鹿屋体育大学大学説明会・体験授業のお知らせ

【白水キャンパス：鹿児島県鹿屋市】

- 第1回大学説明会及び体験授業
 - 日 時：平成30年7月14日(土) 13:00～16:00 (大学説明会)
 - 平成30年7月15日(日) 9:00～11:40 (体験授業)
 - 対象：受験希望者(保護者を含む)及び教育関係者
 - 実施内容：鹿屋体育大学概要・入試概要の説明、在学生からのアドバイス、実験・実習体験、施設見学、個別相談会等(大学説明会)及び模擬授業(体験授業)等
 - 申込受付：6/11～7/10
 - 第2回大学説明会
 - 日 時：平成30年10月13日(土) 13:00～16:00
 - 対象、実施内容は第1回と同じ
 - 申込受付：9/10～10/9
- ※第1回、第2回とも大学説明会開始時間前(10:30～12:00)にも個別相談会を実施します。

【東京サテライトキャンパス(筑波大学・鹿屋体育大学連携推進室)：東京都文京区】

- 大学説明会
- 日 時：第1回 平成30年5月20日(日) 13:00～16:30
 - 第2回 平成30年6月17日(日) 13:00～16:30
 - 第3回 平成30年8月11日(土) 13:00～16:30
 - 第4回 平成30年8月12日(日) 13:00～16:30
 - 第5回 平成30年11月4日(日) 13:00～16:30
 - 第6回 平成31年2月2日(土) 13:00～16:30
 - 第7回 平成31年3月17日(日) 13:00～16:30
 - 対象：受験希望者(保護者を含む)及び教育関係者
 - 実施内容：鹿屋体育大学概要・入試概要・学生生活等の説明、個別相談会

※日程は変更になることがあります。
 ※実施内容及び申込方法等の詳細については、
 鹿屋体育大学公式HP (<http://www.nifs-k.ac.jp/>)で確認してください。

申込み・問い合わせ先
 国立大学法人鹿屋体育大学教務課入試係
 住所：〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地
 電話：0994-46-4869, 4868 FAX：0994-46-2515 E-mail：nyushi@nifs-k.ac.jp

闘いの記録 3月

- 【テニス】
 - ◆2018年九州学生新進テニストーナメント(3/13～18 福岡/春日公園テニスコート)
 - ▽女子
 - 女子シングルス 3位 平原 美咲
 - 女子ダブルス 3位 前原・鈴木
- 【体操競技】
 - ◆2018FIG種目別ワールドカップ(3/15～18 アゼルバイジャン/バグー)
 - ▽男子
 - あん馬 3位 杉野 正堯
 - 吊り輪 6位 前野 風哉
 - 平行棒 4位 前野 風哉
- 【水泳】
 - ◆第24回九州学生短水路公認記録会(3/4 福岡/福岡市総合西市民プール)
 - ▽男子
 - 50m自由形 3位 岡本 匡史
 - 100m自由形 3位 古賀 圭一郎
 - 200m自由形 1位 古賀 圭一郎
 - 400m自由形 2位 佐貫 省吾
 - 1位 小林 祐馬
 - 2位 佐貫 省吾
 - 3位 可徳 圭秀
 - 1500m自由形 1位 小林 祐馬
 - 2位 佐貫 省吾
 - 3位 可徳 圭秀

100m背泳ぎ 2位 富田 修平	200m背泳ぎ 2位 川崎 涼夏
200m背泳ぎ 1位 野崎 充	1位 川崎 涼夏
100m平泳ぎ 3位 黒川 真吾	2位 五十嵐 陽美
200m平泳ぎ 3位 田淵 寛大	2位 五十嵐 陽美
100mバタフライ 1位 脇園 樹	3位 藤坂 侑実
200m個人メドレー 2位 田淵 寛大	1位 小林 瑠那
400m個人メドレー 1位 野崎 充	2位 大木場 真由
▽女子	1位 小林 瑠那
50m自由形 1位 石原 愛由	1位 石原 愛由
100m自由形 3位 大木場 真由	2位 川崎 涼夏
200m自由形 1位 大木場 真由	1位 石原 愛由
400m自由形 1位 川崎 碧	1位 大木場 真由
800m自由形 2位 鳥居 真世	1位 木原 沙織
1000m自由形 1位 小川 真侑	1位 川崎 涼夏
50m背泳ぎ 1位 山口 藍李	1位 石原 愛由
100m背泳ぎ 1位 山口 藍李	1位 大木場 真由

- 【自転車競技】
 - ◆第12回明治神宮外苑大学クリテリウム(3/11 東京/明治神宮外苑外周コース)
 - ▽男子
 - 大学生グループ2A (12km) 6位 成海 大地
 - 大学生グループ2B (12km) 1位 石井 駿平
 - 大学生グループ3C (6km) 2位 長松 大祐
 - ▽女子
 - クリテリウム (12km) 1位 橋本 優弥
- 【ヨット】
 - ◆2018年度九州学生新人ヨット選手権大会(3/17～18 長崎/長崎サンセットマリーナ)
 - ▽混合
 - 国際470級 3位 川邊・石田
 - 国際スナイプ級 1位 岩下・北林
 - 3位 金城・伊藤・宮本
 - 総合1位 岩下・北林・真鍋
 - 牛島・此上・倉地

学内行事 6月

- 8日・大学院学位論文提出締切日(前期末修了予定者)
- 17日・大学説明会(東京サテライトキャンパス)

闘いのスケジュール 6月

- 2日・第63回西日本学生剣道大会
- ・第33回西日本女子学生剣道優勝大会(～6/3 福岡/福岡市民体育館)
- ・第57回全日本学生選手権チーム・ロード・タイムトライアル大会(埼玉/加須市・羽生市利根川河川敷)
- 3日・第30回全日本学生個人ロードタイムトライアル自転車競技大会(埼玉/加須市・羽生市利根川河川敷)
- 9日・第65回九州地区国公立大学選手権水泳競技大会(～10 佐賀/佐賀県立総合運動場水泳場)
- 10日・第34回全日本学生選手権個人ロードレース大会(自転車競技)(静岡/日本サイクルスポーツセンター)
- ・第67回全日本大学野球選手権大会(～17 東京/明治神宮野球場他)

- 15日・2018日本学生陸上競技個人選手権大会(～17 神奈川/Shonan BMW スタジアム平塚他)
- 17日・全日本選手権自転車競技大会ロード・タイムトライアル(石川/羽咋郡志賀町)
- 22日・第102回日本陸上競技選手権大会(～24 山口/維新百年記念公園)
- 23日・平成30年度全日本学生柔道優勝大会(男子67回 女子27回)(～24 東京/日本武道館)
- 27日・第44回西日本バレーボール大学女子選手権大会(西日本インカレ)(～30 兵庫)
- 28日・第44回西日本バレーボール大学男子選手権大会(西日本インカレ)(～7/1 広島)
- 29日・第72回全日本体操競技種目別選手権大会(～7/1 群馬/高崎アリーナ)
- 30日・第59回全日本学生選手権トラック自転車競技大会(～7/1 福島/泉崎国際サイクルスタジアム)

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

【冠スポンサー賞金】

- (医)秋津会徳田脳神経外科病院 様(三十六万円)
- おおうら皮膚科 様(三十六万円)
- カイコー(株) 様(三万円)
- (株)鹿児島銀行 様(三十六万円)
- (株)かのや寿自動車学校 様(三十六万円)
- (株)きたやま 様(三十六万円)
- 旭信興産(株) 様(三十六万円)
- 小鹿酒造(株) 様(三十六万円)
- (有)寿スポーツ 様(三十六万円)
- サツマガス工業(株) 様(三十六万円)
- (株)新生社印刷 様(三十六万円)
- (医)青仁会池田病院 様(百万円)
- 大海酒造(株) 様(六十万円)
- (有)風呂井会計 様(三十六万円)
- (株)松下 ホテル大蔵 様(三十六万円)
- (株)丸屋 様(三十六万円)
- (株)三井 様(三十六万円)
- (株)ミスホ商会 様(三十六万円)

【事務局長から】

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費(寄付金)は一口企業三万円、個人一万円からです。

本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費(寄付金)につきましては、税法上の優遇措置があり、二千元を超える額につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。

振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。

- (普)鹿児島銀行 鹿屋支店
- (普)九三二〇六七
- (普)鹿児島興業信用組合 西原支店
- (普)三五八二一一
- 鹿児島相互信用金庫 西原支店
- (普)〇〇四三三〇

△口座名義

公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団

理事長 風呂井敬

本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

【学内共同教育研究施設だより】

スポーツパフォーマンス研究センターの新たなスタート

センター長 前田 明

2018年4月1日より、これまでのスポーツパフォーマンス研究棟(SPLab)が、新たにスポーツパフォーマンス研究センターとして位置づけられました。学内外の皆様と協力しながら、スポーツパフォーマンス研究を一層推進して参ります。特にグローバル化が求められている現在、海外の研究者との共同研究が重要な成果となります。NIFISA経験者や連携大学の研究者、アスリートとの関係を深めていきたいと思っております。また研究成果を基にしたアスリートサポートは、オリンピック・パラリンピック、鹿児島国際大会に出場する可能性のあるアスリートへの対応が今後ますます重要になって参ります。さらに産学官連携による共同研究、日本版NCAAに関わる鹿屋市など地域と一体となった事業にも積極的に協力していく所存です。このように多くのことが期待される新しいスポーツパフォーマンス研究センターですが、なにより学内外の方が訪れやすい環境づくりを大切にしていきたいと思っております。

